

2021年3月24日

各 位

会社名 株式会社大和証券グループ本社
代表者名 執行役社長 中田 誠司
(コード番号 8601 東証・名証 (第1部))

テスホールディングス株式会社による新規株式公開に伴う 公募による募集自己株式の処分 (SDGs-IPO) のお知らせ

このたび株式会社大和証券グループ本社傘下の大和証券株式会社は、テスホールディングス株式会社 (以下、「テスホールディングス」という) が2021年3月24日に東京証券取引所第一部市場への上場承認を受け、同日発行決議を行いました公募による自己株式の処分 (以下「本 IPO」という) の主幹事証券を務めておりますので、その概要についてお知らせいたします。

本自己株式の処分による調達資金の用途については、発行体であるテスホールディングスが、「グリーンボンド原則 (注1)」、「ソーシャルボンド原則 (注2)」ならびに「サステナビリティボンド・ガイドライン (注3)」の準拠性、SDGs への貢献可能性、及び ESG の取組み状況等について、第三者評価機関である株式会社日本総合研究所からセカンドパーティ・オピニオン (以下「SPO」という) を取得しております。これにより、本自己株式の処分は、SDGs-IPO として実施することとなります。なお、本 IPO はエネルギー・環境分野においては、日本で初めての SDGs-IPO となります。

テスホールディングスは、持続可能な社会の実現に向けて、社名の由来である「Total Energy Saving & Solution」を経営理念として掲げ、「再生可能エネルギーの主力電源化」「省エネルギーの徹底」及び「エネルギーのスマート化」を注力領域としております。また、産業分野の様々な顧客が抱える環境対策、省エネ対策、エネルギーコスト対策等の課題を解決するための総合的なソリューションを提供することで、世界的なエネルギー脱炭素化に貢献し、SDGs の実現を目指しております。

なお、今回の SDGs-IPO で調達した資金は「メガソーラー発電所における発電事業」「木質バイオマス発電所における発電事業」「EFB ペレット製造事業」に充当される予定であり、これらの事業による温室効果ガス排出量削減、廃棄物削減や雇用創出という環境および社会課題の解決や、SDGs への貢献可能性についても SPO で評価されております。

投資を行う際は、必ず当社が作成する新株式発行並びに株式売出届出目論見書 (及び訂正事項分) をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。目論見書のご請求・お問い合わせは、下記の取扱金融商品取引業者までお願いいたします。大和証券株式会社、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社、野村證券株式会社、SMB C日興証券株式会社、みずほ証券株式会社、岡三証券株式会社、いちよし証券株式会社、丸三証券株式会社、岩井コスモ証券株式会社、株式会社SBI証券、松井証券株式会社

大和証券グループは、過去10年以上にわたり、社会課題の解決に資する金融商品の開発と提供に尽力してまいりました。2018年には、SDGs達成に向けてこれらの取組みを加速させるべく、『SDGs推進委員会』（委員長：代表執行役社長 中田誠司）を設置しております。また2020年4月には執行役副社長 田代桂子がSDGs担当に就任し、SDGsの期限である2030年に向けて、今後さらなる施策の推進に努めてまいります。今回のテスホールディングスによるSDGs-IPOについて、大和証券株式会社が行う引受及び販売はそうした取組みの一環であり、当社グループは引き続き持続可能な社会の創造に向けて貢献してまいります。

SDGs-IPO の概要

発行体	テスホールディングス株式会社
市場区分	東証第一部
募集株式の種類及び数	公募による自己株式の処分（一般募集）7,000,000株 なお、同時に行われる既存株主による売出し及びオーバーアロットメントの状況は以下の通り ①引受人の買取引受による売出し分 普通株式 2,800,000株 ②オーバーアロットメントによる売出し分 普通株式 上限 1,470,000株
決議日	2021年3月24日
仮条件決定日	2021年4月8日
条件決定日	2021年4月19日
上場日	2021年4月27日
発行価格	未定（条件決定日に決定）
主幹事証券会社	大和証券株式会社
引受証券会社	大和証券株式会社、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社、野村證券株式会社、SMB C日興証券株式会社、みずほ証券株式会社、岡三証券株式会社、いちよし証券株式会社、丸三証券株式会社、岩井コスモ証券株式会社、株式会社SBI証券、松井証券株式会社

投資を行う際は、必ず当社が作成する新株式発行並びに株式売出届出目論見書（及び訂正事項分）をご覧ください。また、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。目論見書のご請求・お問い合わせは、下記の取扱金融商品取引業者までお願いいたします。大和証券株式会社、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社、野村證券株式会社、SMB C日興証券株式会社、みずほ証券株式会社、岡三証券株式会社、いちよし証券株式会社、丸三証券株式会社、岩井コスモ証券株式会社、株式会社SBI証券、松井証券株式会社

(注1) グリーンボンド原則 (Green Bond Principles ; GBP) :

国際資本市場協会 (ICMA) により策定されたグリーンボンド発行に係るガイドライン

(注2) ソーシャルボンド原則 (Social Bond Principles ; SBP) :

国際資本市場協会 (ICMA) により策定されたソーシャルボンド発行に係るガイドライン

(注3) サステナビリティボンド・ガイドライン (Sustainability Bond Guideline ; SBG) :

国際資本市場協会 (ICMA) により公表されたグリーンボンド原則及びソーシャルボンド原則の両原則の関連性を確認し、また、適用による透明性とサステナビリティボンド市場への情報開示を促すためのガイドライン

以 上

(ご参考) 大和証券グループの SDGs に関する取組み :

https://www.daiwa-grp.jp/sdgs/?cid=ad_eir_sdgspress

投資を行う際は、必ず当社が作成する新株式発行並びに株式売出届出目論見書（及び訂正事項分）をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。目論見書のご請求・お問い合わせは、下記の取扱金融商品取引業者までお願いいたします。大和証券株式会社、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社、野村證券株式会社、SMB C日興証券株式会社、みずほ証券株式会社、岡三証券株式会社、いちよし証券株式会社、丸三証券株式会社、岩井コスモ証券株式会社、株式会社SBI証券、松井証券株式会社